

趣旨・目的

- 県内の介護人材が1,200人不足する中、福祉・介護を目指す生徒・学生の減少により、県内介護福祉士養成校が4校から2校に減少。今後もこの傾向は続くことが予想される。
- 進路選択する若い世代（中学・高校生）や進路選択に影響を与える周囲の大人（保護者・教員等）に福祉・介護の仕事のやりがい・魅力と近年の処遇改善やICT化による労働環境の改善状況を分かり易く情報発信し、福祉・介護の仕事への理解を深め、将来の就労につなげる。

取組内容

- 介護・福祉の仕事 魅力発信DVDとDVDの内容をまとめた紹介パンフレットを制作し、県内全中学校・高校に配布
 - ➡ 中高校生の福祉教育や進路指導の説明会、行事・イベント等で活用
 - ➡ DVD視聴と施設職員の講話による出前講座「福祉のお仕事魅力発見セミナー」開催
- 動画を福祉人材センターホームページ（YouTube）で配信
 - ➡ パソコンやスマホで視聴

魅力発信DVD・パンフ制作



成果・効果

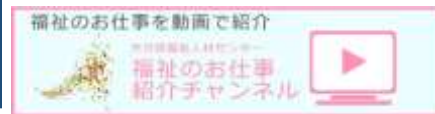
- 介護・福祉の職場で働く若手職員の姿とメッセージを動画で配信、生徒や保護者・教員等に視聴してもらうことで、介護・福祉の仕事への理解が深まり、より多くの福祉職への進路選択や就労につながる。

介護・福祉の仕事のやりがい・
魅力を分かり易く情報発信♪

メッセージ

- 【中高校生の皆さんへ】 ぜひ介護・福祉の仕事で得られるやりがい・喜びに触れてみてください！
- 【保護者・教員の皆さんへ】 「福祉の仕事がしたい」「人の役に立ちたい」と考える子どもたちを応援してください！

センターHP（YouTube）



出前講座

